

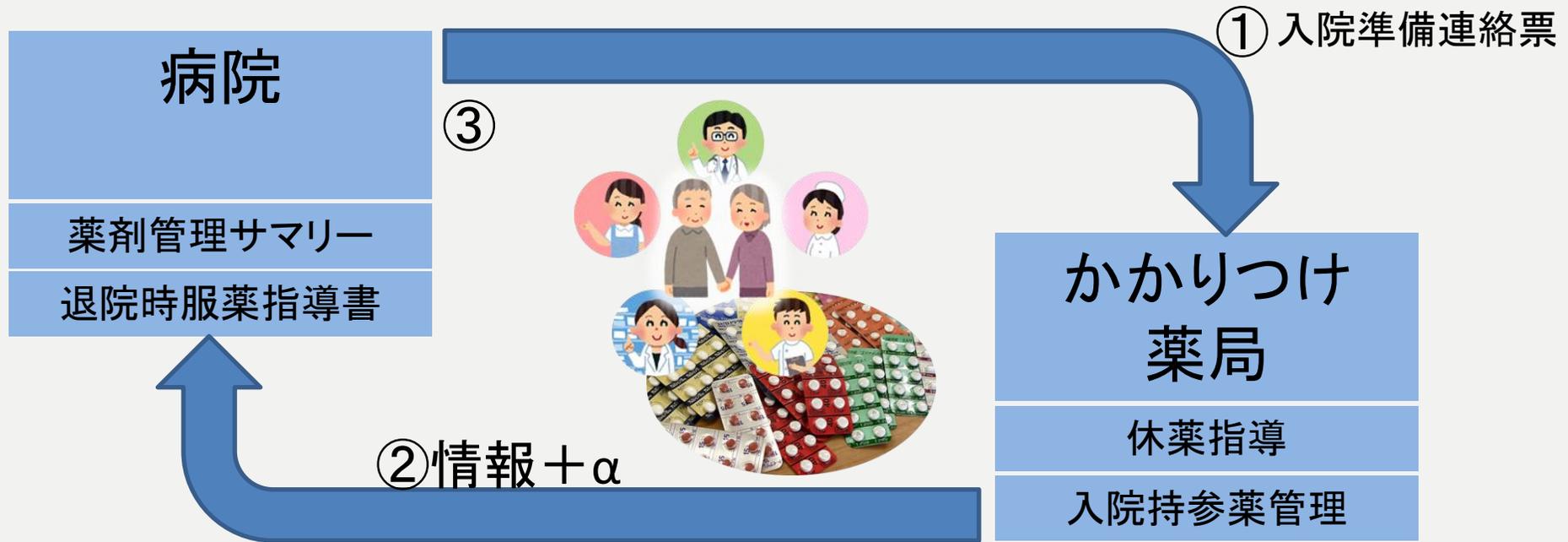
2022/11/17

入院時持参薬セットの運用拡大について

八戸市立市民病院 薬局

渡邊祐子

入院時持参薬セット（情報 + a）



令和4年度診療報酬改定 Ⅲ-6 薬局の地域におけるかかりつけ機能に応じた適切な評価、薬局・薬剤師業務の対物中心から対人中心への転換の推進、病棟薬剤師業務の評価-③

薬局における対人業務の評価の充実

服薬情報等提供料の見直し

- 服薬情報等提供料について、医療機関からの求めに応じて、薬局において入院予定の患者の服用薬に関する情報等を一元的に把握し、必要に応じて持参した服用薬の整理を行うとともに、医療機関に対して、当該患者の服薬状況等について文書により提供した場合の評価を新設する。

（新）服薬情報等提供料3

50点（3月に1回に限り）

[算定要件]

- ・ 入院前の患者に係る保険医療機関の求めがあった場合において、当該患者の同意を得た上で、当該患者の服用薬の情報等について一元的に把握し、必要に応じて当該患者が保険薬局に持参した服用薬の整理を行うとともに、保険医療機関に必要な情報を文書により提供等した場合に3月に1回に限り算定する。
- ・ これらの内容等については薬剤服用歴に記録すること。

入院時持参薬セットの取り組み

目的：病院(入院)と保険薬局(外来)における患者の薬剤情報を効果的に連携・活用することで、シームレスな薬学的ケアを患者へ提供する。

対象：手術入院前におくすり確認外来で面談を行った患者で、かかりつけ薬局のある患者

2021年9月	当院近隣の保険薬局と運用試行を開始
2022年3月	3/8 第2回がん薬物療法研究会に参加、または対応申請をして頂いた保険薬局と運用を開始 →現在48薬局が対応 →うち45薬局で入院時持参薬セットを作成 3~10月 延べ93件

持参薬セット：現在



病院
(おくすり確認外来)

入院時持参薬セット対応可能な薬局を利用している
患者さんにのみ、入院前の面談時にセット作成に
ついて案内



患者さん

私が利用している薬局は、入院時持参薬セット作成に
対応していない・・・
セットを作ってもらえたら助かるのに・・・

持参薬セット：理想のかたち



病院
(おくすり確認外来)

入院前におくすり確認外来で面談するすべての
患者さんに、持参薬セット作成について案内



患者さん

どの薬局へ行っても、入院前に持参薬セットを
作ってもらえる

八戸および近隣地域の薬局を利用するすべての患者さんへ
持参薬セット作成について案内

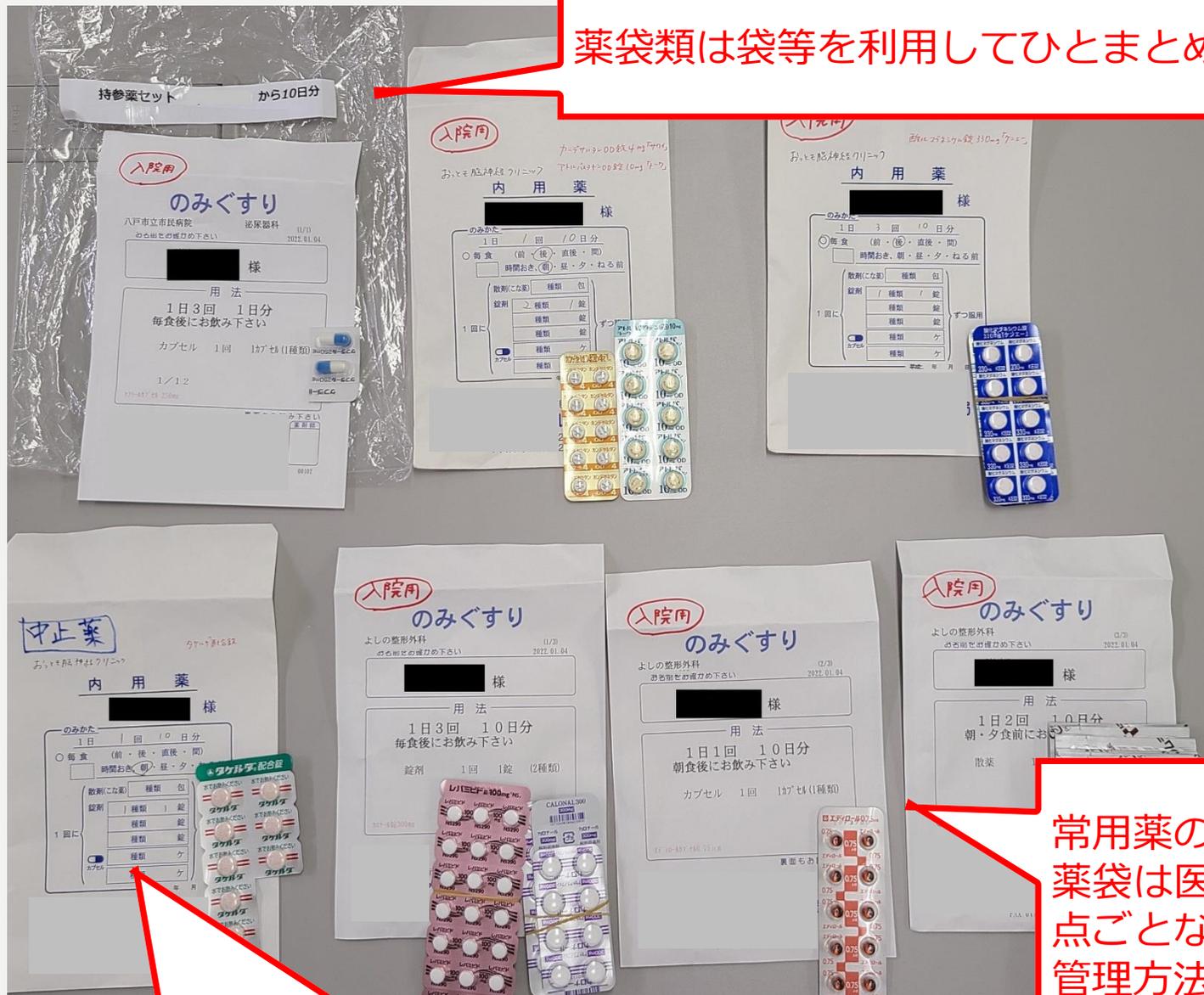
入院時持参薬セットの運用指針

- 常用薬の包装形態は変更せず、薬袋は医療機関ごと、服用時点ごとなど患者の普段の薬剤管理方法に応じて作成する。ただし、患者の求めに応じて一包化を行う場合はこの限りではない。
- 休薬中の薬剤は、誤投薬防止のため別に取り分け、休薬中であることを明記して入院時持参薬セットに添付する。
- 薬袋類は袋等を利用してひとまとめにする。

当院ホームページへ
指針を掲載

薬袋類は袋等を利用してひとまとめにする

- 3医療機関の薬剤を服用
- 術前休薬あり



常用薬の包装形態は変更せず、薬袋は医療機関ごと、服用時点ごとなど患者の普段の薬剤管理方法に応じて作成する。

休薬の薬剤は別に取り分け、休薬中であることを明記し持参薬セットに添付

入院準備連絡票：現在

病院→保険薬局→病院へ

入院準備連絡票					
持込（予定）薬局名：					
病院記入欄	患者氏名	様	八戸市立市民病院 おくすり確認外来 担当：渡邊		
	生年月日	T・S・H・R 年 月 日	おくすり確認外来 担当：渡邊		
	入院予定日	R 年 月 日	連絡先 TEL：0178-72-5111（代表） FAX：0178-72-5145		
	入院予定日数				
	手術予定日				
休薬	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（薬剤名、休薬開始日：） <input type="checkbox"/> あり（薬剤名、休薬開始日：）				
その他					
保険薬局記入欄（把握可能な範囲で）	アレルギー歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり	該当薬剤	発現時期	症状
	副作用歴	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり			
	服薬状況	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 時々忘れる <input type="checkbox"/> よく忘れる <input type="checkbox"/> 拒薬あり <input type="checkbox"/> その他			
	自宅での服薬管理者	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 訪問・ヘルパー等 <input type="checkbox"/> その他			
	休薬指示の理解度	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 不安あり（）			
	持参薬の再調製	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり（）			
	その他				
《病棟の方へ》 この用紙・持参薬セット・おくすり手帳を 病棟担当薬剤師へお渡しく下さい。					
薬局名： 担当： 連絡先 TEL： FAX：					

病院記入欄

- 患者氏名
- 入院予定日、手術予定日、入院日数
- 休薬指示の有無 など

保険薬局記入欄

- アレルギー、副作用歴
- 自宅での服薬管理者
- 服薬状況
- 休薬指示の理解度 など

⇒情報の相互提供に利用

入院準備連絡票：改訂

注意文と記入日記載欄を追加

※保険薬局の方へ

太枠内に記入し、お薬手帳に挟んで患者さんへお渡してください。

入院時持参薬セットの概略については八戸市立市民病院HPをご参照ください。

薬局記入日： 年 月 日

		該当薬剤	発現時期	症状
保険 薬局 記入 欄 (把握 可能)	アレルギー 副作用歴	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		
	服薬状況	<input type="checkbox"/> 良好 <input type="checkbox"/> 時々忘れる <input type="checkbox"/> よく忘れる <input type="checkbox"/> 拒薬あり <input type="checkbox"/> その他		
	自宅での服薬管理者	<input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> 家族 <input type="checkbox"/> 訪問・ヘルパー等 <input type="checkbox"/> その他 ()		
持参薬セットの作成 ※実施した項目にのみチェック	<input type="checkbox"/> あり (日数： _____ 日分) <input type="checkbox"/> 薬袋作成し常用薬を整頓 <input type="checkbox"/> 一包化 (患者希望や薬局判断で) <input type="checkbox"/> 休薬指示の薬剤は休薬中であることを薬袋等に明記			
	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 仕分けボックス等で自己管理 <input type="checkbox"/> 入院時は残薬持ち込みのみ <input type="checkbox"/> その他 ()			

- ・ 持参薬セット作成の有無のチェック欄を追加
- ・ 休薬指示の理解度のチェック欄を削除

セット作成日数について

Q. (保険薬局より)

入院予定日数よりは多めに作成した方が良いものなのでしょうか？ いろいろなパターンがあると思いますが実際は予定より早く退院できるのか？ より長く入院することもあるのか？ もし、長くなった場合は不足分は院内で出してもらえるものなのでしょうか？

A.

入院予定日数分のセット作成をお願いします。持参した薬剤が不足した場合は、自宅にある薬を持参して頂いたり、院内処方に対応しています。

入院が長くなる可能性がある場合は、持参薬セットのほか未整理の薬剤も持たせていただければと思います。

可能であれば、持参薬セットの追加作成をご相談させて頂きたいと思います。

入院前のおねがい

入院中に持参薬が不足する要因として、入院前に常用薬を十分な量処方してもらっていないという場合があります。

当院では、退院まで常用薬を使用できるように入院前にかかりつけ医で処方してもらおうよう、予定入院の患者さんに案内を行っています。

入院時持参薬セット作成の際にも、常用薬の準備について患者さんへの声かけにご協力お願いいたします。

入院時持参薬セット推進にむけて



◆ 持参薬セット作成にご協力
お願いいたします

◆ お薬手帳登録用のQRコード
を、持参薬セットに添付し
て頂けると大変助かります

入院時持参薬セットについて



病院(入院)と保険薬局(外来)における患者の薬剤情報を効果的に連携・活用することを目的として、入院時持参薬セットの運用を開始します。手術入院前におくすり確認外来で面談を行った患者のうち、かかりつけ薬局のある患者が対象です。入院時持参薬セットの作成指針は下記の通りです。この取り組みにご協力いただけるご施設は、申込用紙をご提出ください。

記

・常用薬の包装形態は変更せず、薬袋は医療機関ごと、服用時点ごとなど患者の普段の薬剤管理方法に応じて作成する。

ただし、患者の求めに応じて一包化を行う場合はこの限りではない。

・休業中の薬剤は、誤投薬防止のため別に取り分け、休業中であることを明記して入院時持参薬セットに添付する。

・薬袋類は袋等を利用してひとまとめにする。

以上

•  入院時持参薬セット作成指針

•  申込用紙

<QRコード添付のお願い>

調剤明細書等に記載されるお薬手帳登録用のQRコードを印刷したものを持参薬セットに添付いただけると、病院での持参薬管理に大変有用です。可能な場合は添付をお願いいたします。

